



第28・29回

「わたしの企画」応援します!

企画募集

あたためている夢をカスミつくばセンターで
実現してみませんか?



締切り
4月10日
(必着)



 カスミ

第30回企画募集要項は裏表紙をご覧ください。



ごあいさつ



株式会社カスミ 代表取締役社長

山本 慎一郎

1993年の第1回から第29回に至るまで「私の企画」応援します!をご支援いただき誠にありがとうございます。

毎回カスミつくばセンターにて多くの企画を実施し、多くの市民の皆様にご来場いただくことができました。

しかし100年に一度のパンデミック、新型コロナウイルス禍により2020年の第28回、昨年第29回につきましては、企画の採択こそはできたものの、一部のイベントの実施しか行うことができず、少し寂しい思いをしました。

28回では23件の応募企画の中から3件が採択されました。その中で「筑波大生と似顔絵を描こう」はカスミ筑波大学店でイベント実施ができましたが、他の2件の企画は実施予定日が未定となっていました。29回には19件の応募企画の中から1件が採択されましたが、これも聴衆の前でのライブ演奏ではなく、1時間のラジオ番組に仕立てて茨城放送での放送となりました。しかし、コロナ禍の中で知恵を絞ってなんとか活動を継続することができたのは、本当に良かったと思います。この活動につきまして私共は一貫して2つのことを心がけてまいりました。第1に「主役は市民の皆さんである」ということです。私共は夢の実現に向かお手伝いさせていただくというのが基本的な立場です。第2に「型にはめない」ということです。多様性の高い社会の中のお一人おひとりの皆さまの個性を発揮していただきたいということです。

幸いこれまで個性的でユニークな企画を数多く企画していただき、多くの参加者の皆さんに楽しんでいただくことができたと自負しております。今年は記念すべき30回目の開催になります。是非とも多くの皆さまからのご応募をいただき、コロナ後の新しい社会でもこの活動を意義あるものとして続けてまいりたいと思います。

審査員のご紹介



石塚 敏之(いしづかとしゆき)

筑波銀行グループ
筑波総研株式会社 顧問

公務員として38年間、筑波研究学園都市、つくば市のまちづくりに携わってきました。退職後、改めて現場の臨場感に魅せられて、今は、コンサルティングの立場から県内はもとより、全国の自治体のまちづくりを応援しています。



鈴木 もえみ(すずきもえみ)

フリーアナウンサー：元フジテレビ
「ひらけ！ポンキッキ！」の8代目のお姉さん

「ひらけ！ポンキッキ！」の8代目のお姉さんとして活躍の他、声優・ナレーションなども多数担当。司会者・教育関係講演者としても各地に招かれ、朗読音楽活動や医療支援活動も積極的に行っており、「つくば市文化振興功労者表彰」受賞。(株)ニッポン放送・地方民間放送共同制作協議会主催「最優秀グランプリバーソナリティ賞」受賞。つくば市社会教育委員・文化芸術振興審議委員他も歴任している。



西野 由希子(にしのゆきこ)

茨城大学人文社会科学部教授

専門は文学、まちづくり。伝統文化とその継承、文化によるまちづくりに関心があり、大学と地域との連携による地域活性化の諸活動に取り組んでいます。内閣府のシティマネージャー、自治体の委員などを務めるほか、「西塙子の回り舞台」、校歌を歌う「ウダーベ音楽祭」などで実行委員やメンバーとしても動いています。

CONTENTS

あなたの夢をかなえたい「わたしの企画」応援します!とは.....3
第28回・第29回「わたしの企画」応援します!

企画募集・審査会.....4

採択企画発表会.....5

実施3企画.....

筑波大生と似顔絵を描こう (未実施企画:常磐線。海にそって343km大ジオラマ).....6~7

特別賞 一護一笑 ~ちぎり絵の里から~ (未実施企画:わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)).....8~9

カスミ レコードライブラリー ~音楽へのいざない~.....10~11

これまでに行われた「わたしの企画」.....12~14

カスミつくばセンターへのアクセス.....15

第30回「わたしの企画」応援します!企画募集要項.....裏表紙

わたしの企画 応援します!

みんなの夢をかなえたい 「わたしの企画」応援します!とは...

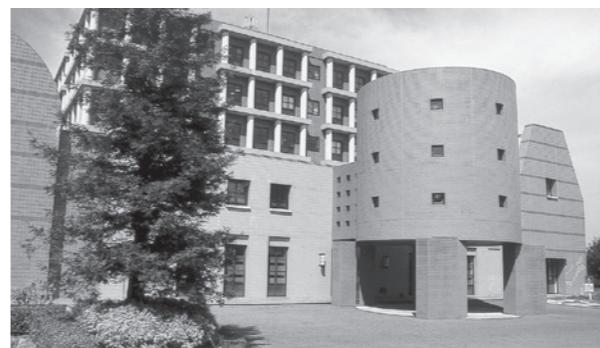
1992年、研修・研究開発・交流などの多角的な役割を担うカスミグループの活動拠点としてカスミつくばセンター(カスミグループ本社ビル)が完成。この建物を地域に開かれたものとして大いにご利用いただきたいとの願いから竣工記念事業として始まりました。そしてそのことが、市民活動の交流・文化発信の場でもあり、地域の活性化につながり、社員のよい刺激になってほしいとの願いも...

その方法として、地域の皆さまから、自分が実施したい企画をご応募いただき、夢の実現の場にご利用(無料)い

ただこうと1993年から継続しているのが、「わたしの企画」応援します!です。

日頃、こんなことができたら楽しいな、こんなことをやってみんなに喜んでもらいたい、すばらしいことをみんなに知らせたい...。そんなふうにあたためておられる夢はありませんか?その夢を、カスミつくばセンターで実現してください。當利を目的としない企画であれば、テーマは自由。年齢、職業、住所などの制限はなく、どなたでもご応募できます。審査会で採択された企画には、実施に必要な費用全額(または一部)と、社員の人的サポートで支援します。

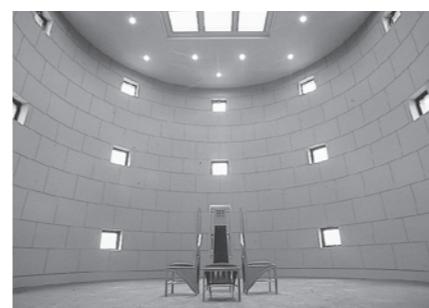
カスミつくばセンター ご紹介



デザインのコンセプトは、可能な限り、円形と正方形を基本にしています。窓や手すりの格子、空調の吹出口に到るまでその基本が守られています。また、廊下やパブリックスペースは、柱型をみせ、天井も折り上げ形状にし、それらがシンメトリーになることで内部空間に変化を持たせました。色彩は「地球」をテーマとしたトーンで仕上げました。



設計者・建築家
マイケル・グレイブス
1934年~2015年 米国



ギャラリー(62m²)
円筒形のシンボリックなギャラリー。2階回廊から入口をくぐると、規則的に並ぶ正方形の小窓とスカイライトからの光が迎え、時間の流れさえ止まつようない不思議さを覚えます。



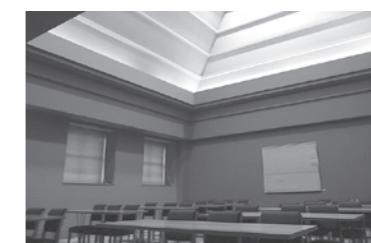
エントランスホール
2層吹抜けのあるメインホール。天井からの自然光が幻想的な空間を作り出します。このホールから各目的へのアクセスができます。



第1研修室(240人収容:406m²)
コバルトブルーの円形の天井は、宇宙空間の広がりを感じさせます。



第2研修室(54人収容:165m²)
設計者のデザインによる照明器具が独創的な色彩と融合し、異空間に内包されているような趣です。



第3研修室(30人収容:90m²)



第4研修室(24人収容:59m²)



第5研修室(8人収容:32m²)

第28回 企画募集期間▶2020年2月10日～4月10日
第29回 企画募集期間▶2021年2月10日～4月10日



第28回 審査会▶第1回 2020年4月30日・第2回 5月11日
第29回 審査会▶第1回 2021年4月26日・第2回 5月10日

◆ 採択企画講評

石塚敏之氏 「筑波大生と似顔絵を描こう」について

人には個性がありそれが魅力となっています。体の一部である顔の持つ特徴に、表情が加われば味が出ます。デジタル技術が深化する中で人の手によって描かれる似顔絵は、描き手の感性や技術によって主張が異なり、デフォルメを巧みに生かした表現力を想像するととても興味が湧きました。

今の困難な時期に、一人でも多くの人に似顔絵を通して笑顔と元気があふれることを願って、“私も見てみたい、描いて欲しい、描いてみたい”を連想させる「筑波大生と似顔絵を描こう」の企画にエールを送ります。

西野由希子氏 「常磐線 海にそって343km大ジオラマ～つながる。いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～」
常磐線の鉄道模型を展示し、沿線の建物などのペーパークラフト作成や関連するワークショップを行うという企画。鉄道ファンは多く、それぞれに好きな分野もあると言いますが、会場いっぱいに線路が敷かれ、模型が走ると思うとわくわくします。大人から子供までみんなで楽しめるところが素敵です。常磐線沿線の地域の魅力を再確認し、鉄道模型や鉄道のファンの方々が交流でき、今後のそれぞれの活動や地域活性化のきっかけになってくれることを願います

鈴木もえみ氏 「わっしょい！ワッショイ！和祭(わっさい)」

今年はコロナ禍の影響で日本中の祭事・イベント等が次々と中止になりました。日本独特の風物詩でもあり、伝統文化の一つともいえる「祭り」も開催する事が出来ずに本当に残念でした。しかし今回の「和の心を子供達へ！+ 和太鼓」という企画の中に 日本の芸術・芸能を感じる場としての力強さと、溢れ出る熱意を感じました。ワークショップで 普段触れる機会が少ない和太鼓や和楽器の本物の響きと音を体験する・和芸や舞踏を味わう。そこから日本の大切な文化の伝承を再認識し、参加者が「和・WA・輪・わ～っ！」と心一つに前向きなパワーを感じられる。そんな企画になると期待しています。

3氏総評まとめ 「カスミ レコードコンサート」

第29回の「わたしの企画」応援します！は、コロナ禍の状況を慎重に見極めながら、「発展性を秘めたより魅力ある提案」との観点から選考を進めました。私たちは生活の質を追い求め、より合理性に注目したライフスタイルになりがちです。採択された企画は、カスミ本社に5千点を超えるコレクションとして所蔵されている「上野光平クラシックライブラリー」のLPレコードを中心に「みんなで音楽を味わおう」という企画。解説で知識を深め、聞き比べをするなど、企画内容に広がりがあり、参加する方たちが音楽を楽しみながら、新しい発見ができるのではないかというところも魅力です。最近、レコードへの関心が再び高まっていると聞きます。なつかしいと思う世代と、新鮮と感じる世代や子供たちとが出会う機会にもなることを期待しています。

第28回 採択企画発表会 ▶ 2020年7月18日

採択企画 筑波大生と似顔絵を描こう（「つくばあーとどあ」代表 大森 春歌）

常磐線。海にそって343km大ジオラマ
～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～（天野 政司）

わっしょい！ワッショイ！和祭(わっさい)（黒田 昌樹、宮原 かおる）

特別賞
一護一笑 ～ちぎり絵の里から～（介護老人保健施設“回生の里”介護士長 仲間 淳子）



写真要確認

筑波大生と似顔絵を描こう

似顔絵を通して子どもたちと筑波大学生が交流するアートイベント。採択式でも個性豊かな似顔絵をその場で描いてくれました。



一護一笑 ～ちぎり絵の里から～（特別賞）

仲間さんが勤務されている介護老人保健施設“回生の里”に入所されている皆さんが制作しているちぎり絵の作品を「多くの方に見てもらいたい！」という熱意の受賞です。



（フリーアナウンサー小田貴子）

第29回 採択企画発表会 ▶ 2021年6月17日(カスミつくば大学店)

採択企画 カスミ レコードコンサート

今回はコロナ禍であり、採択企画が1企画にとどまつたこともあって企画者に採択証と花束の贈呈をするにとどめました。

右：企画者の小田貴子さん
左：解説とバンドネオンの生演奏をお聞かせいただく土浦在住の音楽家・啼鶴(ていほう)さん。

筑波大生と似顔絵を描こう

実施日 9月26日(土) ①14:30~15:00 / ②15:30~16:00

来場者数 000名



企画趣旨

私たち「つくばーとどあ」は「ドアの先には、リビングより広くて、図工室より開かれた世界が広がっている」というコンセプトを基に活動している10人の有志体です。

今回はアートの中でも、「似顔絵」を、最強のコミュニケーションツールの一つであると考え、つくば市の子どもたちと、筑波大生が似顔絵を通して交流するアートイベントを開催します。



常磐線 海にそって343km大ジオラマ ～つながる。いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～

広い会場いっぱいに敷かれたプラレール。駅や街並みもペーパークラフトなどで再現され、～つながる。いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ お家からご自慢の列車を持ってきて広い会場で走らせてみる。子供たちの笑顔と歓声。密にならない工夫もして、必ず開催出来ることを信じています。



審査員特別賞

第28回

—護—笑 ～ちぎり絵の里から～

実施日 11月7日(土)・11月23日(日) 00:00～00:00

来場者数 000名



企画趣旨

介護老人保健施設の利用者が制作したちぎり絵です。作品を出展することで励みや生きがいを持って欲しいと思っています。100歳を超える女性の作者は、毎日朝4時に起床して製作に励んでいます。半身にマヒがある男性の作者は、自分の頭の中に描いた風景やイメージを表現して温かい作品作りをします。是非多くの方に見ていただけたらと思います。



第28回



わっしょい！ワッショイ！和祭 わっさい

お腹に響く太鼓の音。剣舞もアクションも
録音・録画では迫力がない。何より企画者たちの情熱が伝わらない。「やっぱりこの企画は生でやりたい！」。ここが結論で、それから来たるべき時期を待っています。

ぜひ、お楽しみに。



カスミ レコードライブラリー ～音楽へのいざない～

実施日 9月5日(日) 00:00 ~ 00:00



企画者
小田 貴子さん
フリーアナウンサー

企画趣旨

カスミつくばセンター1階にあるLPレコードを中心に、5千点のコレクションを所蔵する「上野光平クラシックライブラリー」を紹介し、土浦在住の音楽家・啼鵬(ていほう)さんの解説とバンドネオンの生演奏を楽しみながら、レコードの魅力に迫る内容を予定していましたが、採択後にコロナ禍の影響を受けることなく実施したいという企画者の提案で、茨城放送(LUCKY FM)にて1時間の特別番組「カスミ レコードライブラリー～音楽へのいざない～」を製作し、9月5日(日)19時より放送をしました。



これまでに行われた「わたしの企画」

1993~2012

これまでに行われた「わたしの企画」		
<ul style="list-style-type: none"> 整形外科医・接骨医・住民のネットワークづくり 原田繁 		<p>1993年 第1回</p>
<ul style="list-style-type: none"> おばさん返上講座 友澤ゆず 		<p>1997年 第5回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 元気な高齢者ここにあり！ 岡野薰 西村薰 盲導犬を愛し応援する 飯塚みどり ジャズフェスティバル ジョン・ヘイズ 一緒に遊ぼう(乗馬療法) 長洞尚美 モンゴル現代美術展 ツルテム・ウランチメグ 		<p>2001年 第9回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 真空管の光と音～見たり・聞いたり・作ったり～ 中川城子 紙の変身を楽しみましょう！～韓紙人形と工芸品の展示および試演～ 申成玉 ゴミの写真展～ゴミよけ地蔵のある風景～ 護美(ゴミ)の会 自然農で家庭菜園を！ 深山正治 		<p>2002年 第10回</p>
<ul style="list-style-type: none"> ミュージック・フェスティバル ジョン・ヘイズ 冬はこたつで民話を聞こう 杉本まさ子 「交流する美術－流通×大地」展 宮森敬子 		<p>1998年 第6回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 世界をまぜまぜ地球ごはん (独)国際協力機構(JICA) 筑波国際センター 父さん出番ですよ！ 地域イキイキおやじの会(代表：藤代哲朗) あし原からカツバの世界へ いなみ文庫(代表：奥井登美子) 高齢者「生オケ大会」 永山一男 		<p>2003年 第11回</p>
<ul style="list-style-type: none"> コンピュータ囲碁大会 実近憲昭 不破正宏 タゴール・愛の捧げもの—歌と踊りのメッセージー 我妻和男 ハンドベルのクリスマス グロッケンシュピール 期間限定発行！！「週刊サルサクラブ」—基礎から学べるステップ講座— 伏島祐一郎 リテール・ディアス ガンジーの糸車—ワタに触れながら自立について考えるワークショップ— 片山佳代子 		<p>1999年 第7回</p>
<ul style="list-style-type: none"> アトビッ子集まれ！ アトビッ子集まれの会 (代表：岩崎利江) 家族対抗昔遊びオリンピック NPO法人アクティブつくば 郷土の民謡民舞の保存と伝承 郷土民謡茨城県総連合会 郷愁の茅ふき民家クラフト 中澤淳一 		<p>2004年 第12回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 古典舞踏をお茶の間に 中原諒子 江戸型紙を彫って、型絵染めをやってみよう 結城春雄 だがしや楽校に行こう！ つくば・だがしや楽校の会(代表:矢野恵梨奈) ウィーンタマムアンサンブルつくば公演とダンスワークショップ ウィーンつくば市民交流の会(代表：橋本麻智子) 		<p>2005年 第13回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 親子で楽しむ地形教室 池田宏 スポーツ・遊びでバリアフリー！ つくばバリアフリー学習会(代表:北村まさみ) プロジェクトRe!もの→ 美術教育研究会<ステキアート>(代表:山本哲士) 		<p>2006年 第14回</p>
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ アートワンダーランド 向山文也 太陽ってスゴイ！ソーラークッカーコンテスト にこネットつくば(代表:富岡裕子) ピアニカってすごい!! 目から鱗 松田昌演奏会＆ワークショップ 神本みどり 絵で語る『金色姫伝説』～現代に甦るつくば山麓風景とふるさとの物語～ 御手洗竹松 誰でもOKコンサート 清水正枝 市民でつくる「つくば」の美味しい特産メニュー チームごじゃっぺ(代表:早川公) 大人の和まつり 濱田訓子 森のつみ木広場 inつくば2009 後藤巖寛 食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田渕弘子 Feel The World～五感で感じる世界～ 田中順子 パパアリまゆみ ジュニア・インタビュー アー講座 矢澤真人 テキサスがつくばにやってきた！Country Dance & Music 福田幸泰 贈る心を和紙で包む折形展 飯田猷子 コミュニティガーデンをつくろう！ 大塚恒夫 人形浄瑠璃を見てみよう！演じてみよう！ 青木秀史 「つくば丼」と世界の丼を食べちゃおう！ 佐藤純 ペルリンフィルの名手と子どもたちによる芸術遊び 橋本麻智子 		<p>2007年 第15回</p>
<p>14 ページへ</p>		<p>2008年 第16回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 2009年 第17回 森のつみ木広場 inつくば2009 後藤巖寛 食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田渕弘子 Feel The World～五感で感じる世界～ 田中順子 パパアリまゆみ ジュニア・インタビュー アー講座 矢澤真人 テキサスがつくばにやってきた！Country Dance & Music 福田幸泰 贈る心を和紙で包む折形展 飯田猷子 コミュニティガーデンをつくろう！ 大塚恒夫 人形浄瑠璃を見てみよう！演じてみよう！ 青木秀史 「つくば丼」と世界の丼を食べちゃおう！ 佐藤純 ペルリンフィルの名手と子どもたちによる芸術遊び 橋本麻智子 		<p>2010年 第18回</p>
<ul style="list-style-type: none"> 2011年 第19回 2012年 第20回 		<p>2011年 第19回</p>

2012年 第20回	<ul style="list-style-type: none"> ～江戸のエアロピクスで元気に～「かっぽれ」を踊ろう！ 久古キエ子 まわたぽかぽか～蚕のはなしと真綿ができるまで～ 木村寿子
2013年 第21回	<ul style="list-style-type: none"> あつ！縄文フェスティバル 上高津貝塚土器づくりの会(代表:小野村佳夫) 今だから伝えたい！…被災その時、生きること食べる須江多恵子 【話芸集団】ぶれさんぽうずつくば公演 朗読のいろいろ～話語説誦の世界～ 藤田加奈子
2014年 第22回	<ul style="list-style-type: none"> 木の声を聞こう～木削りと自然音の共鳴～ 雑木林で遊ぶ会(代表:菊地敏夫) ママプラスblancoと親子で音楽あそび ママプラスblanco～プランコ(代表:見山弥生)
2015年 第23回	<ul style="list-style-type: none"> 朗読の会～語り継ぐ戦争の悲劇 茨城県70年の透視図～鹿嶋物語を語る会(代表:賢木清) 世間は僕らを誤解している～当事者の語りと太鼓で綴る依存症フォーラム～ 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター(代表:栗原豊) 黄門様と巡る「脳トレ物語」 柳田祐作 端材で楽しくものづくりをしよう 水野直樹 つくばおもしろマジックサークル つくばおもしろマジックサークルの会 河原章 TSUKUBA OLIVE FESTIVAL TSUKUBA OLIVE CLUB (代表:杉原洋子)
2016年 第24回	<ul style="list-style-type: none"> カーレットで仲間になろう！ カーレットinつくば 実行委員会(代表:瀬尾さち子) 見てきれい、食べておいしい！野菜のデコ レーションギフト Deco Vege デコベジ～「野菜のブーケ」作り～ ベジLIFE!! 廣田好美 筑波大学 Neopolis BIGBANDクリスマスコンサート 筑波大学 Neopolis BIGBAND(代表:黒崎友)
2017年 第25回	<ul style="list-style-type: none"> つくば音万博～音もだちになろう～ 河原井みつる 英語を楽しむ1日～English Festival in Tsukuba～ 筑西イングリッシュアイランド(代表:篠崎賢)

2012年 第20回	<ul style="list-style-type: none"> アートはボーダレス 特定非営利活動法人 つくばアートセンター(代表:篠原光子) 
2013年 第21回	<ul style="list-style-type: none"> つくばテーブルゲームまつり つくばテーブルゲーム交流協会(代表:高野大) 
2014年 第22回	<ul style="list-style-type: none"> ちいさな地球～国際文化博覧会～ 芝田圭子 
2015年 第23回	<ul style="list-style-type: none"> 「初めての空手」で国際交流！ 特定非営利活動法人 フィットネスサポートいばらき(代表:荒藤光男) 
2016年 第24回	<ul style="list-style-type: none"> X,mas Town つくば 特定非営利活動法人 音色のまちづくり実行委員会(代表:塙千佳子) 
2017年 第25回	<ul style="list-style-type: none"> 「音楽の歴史」ムシカヒストリア 音楽通史ムシカヒストリア(代表:小又史江) 



第30回

「わたしの企画」応援します！

企画募集要項は裏表紙に記載されています。
皆さまのご応募をお待ちしています。



会場へのアクセス



電車をご利用の場合

つくばエクスプレス区間快速
秋葉原駅～研究学園駅49分
→徒歩約20分・タクシー約5分

車をご利用の場合

常磐自動車道 谷田部ICより約15分
・圏央道 つくば中央ICより約5分

お問い合わせは

(株)カスミ環境社会貢献部
「わたしの企画」応援します！係

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1

TEL.029-850-1824 FAX.029-850-1928

9:00～17:00(土・日・祝を除く)

<https://www.kasumi.co.jp/>

第30回 企画募集要項

あたためている夢をカスミつくばセンターを使って実現してみませんか？

あなたが日頃やっていること、やってみたいと思うことなど
企画のテーマは自由です！

実施に必要な費用の全額または一部の支援や
企画実施のアドバイスなどカスミがサポートいたします。
営利目的でなければ、どなたでもOK！
個人またはグループで気軽に応募してください。



「音楽の歴史」ムシカヒストリア

研修室1(240人収容)、研修室2(54人収容)、研修室3(30人収容)、ギャラリー、ロビーをお貸します。※事前の見学は要予約

申込方法

【ホームページから】

<https://www.kasumi.co.jp/contact/project.html>



【郵送の場合】

①企画名 ②企画趣旨 ③実施企画【内容・実施希望日・予算(支援希望予算、内訳)】

④経歴または活動履歴

〈個人の場合〉名前、住所、電話番号、経歴(企画に関する範囲)、年齢、職業 ※協力者がいる場合は書き添えください

〈グループの場合〉グループ名、活動歴、代表者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)、

連絡責任者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)

⑤どのようにしてこの募集をお知りになりましたか？

送付先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1(株)カスミ環境社会貢献部 「わたしの企画」応援します！係



応募の締切

2022年4月10日(日)必着



審査結果の通知

2022年5月31日(火)までに
郵送にてご連絡いたします。



X'mas Town つくば

採択された皆さんへのお願い

6月11日(土)に、採用された企画の表彰とともに、採択された皆さんとカスミで実施にあたっての「覚書取り交わし」を行います。ご本人、または関係者のご出席をお願いいたします。また、採択者は開催まで数回(2回以上)の打ち合わせがあります。